

平成25年度学校自己評価システムシート (県立白岡高等学校)

目指す学校像	自主と奉仕の精神に満ち、社会に貢献する人間を育てる、地域から信頼される学校
--------	---------------------------------------

重点目標	<ol style="list-style-type: none"> 1 確かな学力を育成するために、授業改善をはじめとする学力向上に関する取組を推進する。 2 学校・家庭・地域の絆を深め、開かれた学校づくりを推進する。 3 生徒一人一人の、自立する力を育む進路指導を推進する。 4 豊かな心と健やかな体を有する、明るく活力ある生徒を育成する。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	6名
	生徒	2名
	事務局(教職員)	7名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標				年 度 評 価 (2 月 1 日 現 在)			
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策	
1	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の授業態度は概ね良好で、チャイム着席等のマナーも守られている。情報コミュニケーションコースを中心に、検定・資格取得に意欲的な生徒も多い。 生徒の学力の差に応じた組織的な体制を整え、基礎基本の徹底と共に、生徒個々の学力を向上させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学習意欲を高めるために、引き続き、授業改善に取り組む。 	<ol style="list-style-type: none"> ①年間2回の授業公開週間を設定し、授業改善に関する校内研修会を実施する。 ②教員が授業改善に関する研修会・研究会へ参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒対象学校評価アンケートにおける項目「分かりやすい授業を行い、熱心に指導してる」の肯定的評価70%以上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート項目「わかりやすい授業を行い、熱心に指導している」では、1,2年生78%、3年生は67%が肯定的に回答している。 ①授業公開週間を2回設け、教科での研修を実施した。 ②「未来を拓く学び推進事業」等の研修会に多くの教員が参加した。 	A	生徒の授業への満足度を高めるために、授業公開や研修会等への参加を通して、教員個々の授業力を高める。
		<ul style="list-style-type: none"> 生徒が主体的に学習する態度を育成し、学力に応じた学習環境を整える。 	<ol style="list-style-type: none"> ①各教科・科目で適切かつ効的な小テストや課題付与を実施する。 ②関係する委員会と連携し、進学補習を充実させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 長期休業中の課題提出率100%を維持する。 アンケートを実施し、生徒の進学意欲と学習意欲を高めるための研究を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の学力実態に応じた指導を工夫できた。 ①長期休業中の課題提出率100%を維持できた。 ②各教科で計画的に進学補習等を実施できた。 	B	生徒の学力の実態を把握し、上位層、中位層、下位層それぞれに応じた学力向上の取り組みを行う。
2	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全指導や奉仕活動など、保護者や地域住民との連携協力体制が確立している。 本校の教育活動や教育成果についての認知度を高めるために、学校からの情報発信をいっそう活性化させる必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育活動や部活動に関する情報発信の手段を工夫する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①ホームページを月2回以上更新して、情報を最新の内容にする。 ②メール配信システムを活用し、家庭に情報を発信する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者対象学校評価アンケートにおける項目「学校からの情報提供への満足度」の肯定的評価70%以上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケート項目「学校からの情報提供への満足度」の肯定的評価が、1,2年生83%、3年生は86%だった。 ①ホームページは、70回以上の更新を行い生徒の活動状況を紹介できた(3月14日現在) ②TSメール配信は、内容を検討し、効果的な情報発信できるようになってきた。 	A	メール配信サービスの登録者を増やし、配信内容にも工夫を加え、より効果的な情報発信に取り組む。
		<ul style="list-style-type: none"> 中学校教職員・生徒・保護者への情報提供を工夫し、本校教育の特長を周知徹底する。 	<ol style="list-style-type: none"> ①学校説明会の運営や配布資料を見直し、中学校訪問での説明内容を改善する。 	<ul style="list-style-type: none"> 入志志願倍率が普通科、情報コミュニケーションコースともに1.1倍を上回る。 	<ul style="list-style-type: none"> 広報グッズ等の作成等工夫したが、体験部活動や学校説明会での各回の参加者数を増やすことができなかった。 ①中学校への出前授業に商業科目を実施し、情報コミュニケーションコースをPRすることができた。 	B	生徒のさらなる活用や入試対策講座を行うなど、学校説明会の内容に工夫を加える。
3	<ul style="list-style-type: none"> 3年間を見通した指導計画を立て、様々な進路行事を通じて効果的な指導を実現している。 生徒には、各自が希望している進路先の現状を十分に理解させ、自己の適性や能力も考慮した上でよりよい進路選択できるよう指導することが課題である。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒が自分の興味関心、適性及び能力を踏まえて的確な進路選択ができるよう指導を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> ①進路オリエンテーションや進路ガイダンス及び就職指導の内容を充実させる。 ②進学指導においては、一般入試やセンター試験に挑戦する姿勢の大切さを指導する。 	<ul style="list-style-type: none"> フリーター0名を維持する。 就職内定率100%を目指す。 生徒・保護者対象の学校評価アンケートにおける項目「進路結果についての満足度」で肯定的評価90%以上を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 厳しい就職情勢の中で、就職内定率100%を達成することができたが、進路未定者が数名出てしまった。アンケート項目の「進路満足度」については、生徒78%、保護者87.5%が肯定的な回答をしている。 ①各学年と連携し、オリエンテーションやガイダンスなど系統的で適切な指導を行うことができた。 ②一般入試は5名、センター試験は2名と人数的には少なかったが、生徒の進路意識の向上に努めている。 	B	引き続き、生徒の進路意識の向上を図り、意欲的に取り組む姿勢を育成する。
		<ul style="list-style-type: none"> 教職員の共通理解に基づく、一貫した指導の実践を通して、生徒が充実した学校生活を送れる環境づくりを、引き続き取り組む。 	<ol style="list-style-type: none"> ①生徒指導部会や職員研修を通して、生徒指導に関する共通理解を深める。 ②部活動での生徒とのかかわる時間を増やし、技術力の向上、チーム力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 生徒指導人数10名以内を目指す。 県大会以上の大会に出場する部活動10部以上、県入賞3部以上、県大会ベスト16以上5部を目指す。 	<ul style="list-style-type: none"> 教職員が共通理解のもと指導に当たり、生徒指導人数は10名以内を維持できた。(3月14日現在) ①生徒指導に関する職員研修会を実施し、より共通理解を深めることができた。 ②部活動で県大会以上の大会等に12部が出場し、県大会入賞4部、ベスト16以上に5部が入ることができた。 	A	生徒が充実した学校生活を送れる環境づくりに、引き続き取り組む。

学 校 関 係 者 評 価	
実施日	平成26年2月7日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<ul style="list-style-type: none"> 多くの教職員が指導力向上のために熱心に研鑽を積んでいることがうかがえる。 	
<ul style="list-style-type: none"> 学力向上に向けた取り組みをさらに充実させ、進路実現に結びつけてほしい。 	
<ul style="list-style-type: none"> 生徒会役員の学校生活の様子等の発表を聞いて、健全な学校であるとの印象を受けた。 様々な行事を通して、地域との絆も深まっていると感じる。 	
<ul style="list-style-type: none"> 情報コミュニケーションコースの生徒募集への先生方の努力は評価できる。 学校の良い面が十分に伝わっていない。さらに工夫をして倍率を高めてほしい。 	
<ul style="list-style-type: none"> とても丁寧に指導をしていることがわかる。 センター試験や、一般入試にチャレンジする生徒をさらに増やしてほしい。 就職状況の難しさを考えると、進路指導に関する達成度はAでよいのではないか。 	
<ul style="list-style-type: none"> 運動部、文化部ともに活躍をしていることは大変喜ばしい。 吹奏楽部の躍進は大変すばらしい。 教職員の指導が実を結んでいると感じる。 	